



東京PCB廃棄物処理事業だより (No.66)

東京PCB廃棄物処理施設の運転状況について

当事業所での令和3年4月～6月の処理実績は下表のとおりです。

廃棄物の種類	4月～6月 処理完了台数	操業開始からの 処理完了台数の累計
トランス類	8台	3,723台
コンデンサ類	3,126台	77,027台

*低濃度PCB廃棄物については、平成25年6月に処理を完了いたしました。

令和3年度東京PCB廃棄物処理施設の定期点検を実施しました

令和3年度定期点検を5月10日から6月14日の36日間実施しました。

期間中はすべての設備を停止して様々な検査・点検を行うと共に、施設の安全と安定操業を維持するための改善工事を行いました。

◆ 定期点検の安全大会開催

定期点検開始となる5月10日に、安全大会を開催しました。JESCO 所長による安全訓示、工事元請責任者による安全宣言などで、注意喚起と安全意識の高揚を図りました。

JESCO、協力会社一丸となって安全最優先で点検工事を進め、無事故・無災害で定期点検を終了しました。



定期点検安全大会

令和3年度全国安全週間の取り組み

◆ 安全大会の開催

全国安全週間（7月1日～7日）および当事業所における夏期特別安全活動期間（7月1日～9月30日）にあたり、7月1日にJESCO および運転会社合同で、令和3年度安全大会を開催しました。

最初にJESCO 所長より以下の社長メッセージを伝達しました。

- JESCO のPCB 廃棄物処理事業において、昨年度は2件の休業災害（労働災害）が発生したこと。
- 安全教育、ヒヤリハット・キガカリ、リスクアセスメントなどの日常的な安全活動が、安全・安心が確保された職場作りに非常に大切であること。
- これまでの安全活動を各自の持ち場で振り返り、新たな視点がないか議論して、安全に対する意識の向上やマンネリ化防止を図ること。

次に、JESCO 所長より以下の訓示を行い、所員一丸となって労働災害ゼロを継続することを呼びかけました。

- 東京PCB処理事業所において、これまでの労働災害や体験ヒヤリの経験などから、設備面や運用面の改善に積極的に取り組み、5S活動、ヒヤリハット報告、リスクアセスメントKY活動、教育・訓練等の活動を活発に展開することで、約3年間災害ゼロが継続できていること。
- 請負工事では、工事会社と計画段階から安全に関して綿密なコミュニケーションを大切に取組んでいることで、約2年間災害ゼロを継続できていること。
- 今後の操業面の業務変化や新規業務には、関係者とのコミュニケーションを一層密にし、安全・衛生面を盛り込んだ計画書を作り込んで進めること。

◆ 安全点検の実施

全国安全週間中の活動として以下の取り組みを行いました。

- ・7月1日（木）：安全大会の日（所内安全大会）
- ・7月2日（金）：保護員安全の日（保護員の点検清掃：自主活動）
- ・7月3日（土）：家庭安全の日（家庭内の安全確認：自主活動）
- ・7月4日（日）：同上（同上）
- ・7月5日（月）：設備安全の日（設備不備の点検：自主活動）
- ・7月6日（火）：職場環境整備の日（事務所、控室、倉庫の5S：自主活動）
- ・7月7日（水）：同上（現場担当エリアの5S：自主活動）

ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会

東京 PCB 処理事業部会を開催しました

7月19日、JESCO 本社において、2021年度第1回東京 PCB 処理事業部会（主査：永田勝也早稲田大学名誉教授）を開催しました。新型コロナウイルス感染防止のため、人数を制限して一部はWEB出席とし、会場は距離を確保して強制換気を行いながら会議が進められました。

部会の概要は以下のとおりです。

議題1として、2020年度の処理実績

議題2として、長期保全計画に基づく2020年度の実施項目

議題3として、2021年度これまでの操業状況と設備保全の実施状況

議題4として、2021年度東京 PCB 処理事業部会の開催時期・議題等について説明しました。

今後も各委員からご指導を頂き、引き続き安全・確実な処理を行ってまいります。



東京 PCB 処理事業部会

産業医による熱中症講話（Web開催）

6月24日、JESCO 社員および運転会社社員を対象に、Web 会議システムによる熱中症講話を開催しました。

当日は、会場と講師の産業医（テレコムセンタービルクリニック大矢院長）を Web で繋いで、熱中症についてご講話いただきました。

熱中症は環境に身体が適応できないことで生じる様々な症状の総称であり、軽度のものから重度のものまで、段階的に変化する症状をわかりやすく説明いただきました。

また、熱中症は①環境②身体③行動のそれぞれに引き起こす要因があること、熱中症の疑いがある場合の対処方法と予防方法等改めて熱中症対策の大切さを認識しました。



熱中症講話

施設見学の受入中止（継続）について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月19日から施設見学の受入を中止しております。再開の予定につきましては、改めてお知らせいたします。



中間貯蔵・環境安全事業株式会社 東京 PCB 処理事業所

〒135-0066 東京都江東区海の森二丁目2番66号

TEL03-3599-6023

<https://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/index.html>